

## 令和6年度第2回花巻市健康づくり推進協議会 会議録

1 開催日時 令和7年3月21日（金）午後1時～2時15分

2 開催場所 花巻保健センター2階 集団指導室

3 出席者 計27名

(1) 委員 16名

中舘一郎委員、高橋智香子委員、佐藤雅子委員、狩野敦史委員、阿部信洋委員、鎌田愛子委員、黒須修一委員、工藤淳委員、伊藤清子委員、佐藤大峰委員、高橋京子委員、小原奈帆子委員、小瀬川ちはる委員、伊藤絵里子委員、渡邊富美子委員、菊池孝進委員

(2) 欠席した委員 4名

佐藤道輝委員、松本祥子委員、吉田道子委員、菅原志麻委員

(3) 花巻市 11名

健康福祉部部长 今井岳彦、健康福祉部次長 阿部勇悦、健康づくり課長 伊藤浩、  
こども家庭センター所長 佐々木彰子、健康づくり課地域医療対策室次長 佐々木徹  
同課長補佐 蟹澤容子、同課長補佐 小綿みはる、同課成人保健係長 高橋朱里、同健診管理  
係長 渡邊麻子、同予防推進係長 菊池くるみ、こども家庭センター母子保健係長 鎌田晶子

4 報告

- ・令和7年度保健事業計画について

5 協議

- ・特定健康診査の結果と未受診者対策について

6 議事録

(1) 開 会（小綿課長補佐）

ただいまより、令和6年度第2回花巻市健康づくり推進協議会を開会いたします。

(2) あいさつ（今井健康福祉部長）

本日は年度末のお忙しい中、令和6年度第2回花巻市健康づくり推進協議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

委員の皆様には、日頃から当市の健康づくり施策へのご支援ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

ここで令和7年2月20日より本協議会の委員をお引き受けいただきました花巻青年会議所の黒須修一様をご紹介します。よろしくお願いいたします。

当市の健康づくりの推進につきましては、令和4年度から令和13年度を計画期間とする第3次健康はなまき21プランに基づき、各種事業を展開しておりますので、ご支援、ご協力を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

本日の会議では、令和7年度保健事業計画の報告並びに特定健康診査の結果と未受診者対策についてご協議いただくこととしておりますので、委員皆様からのご忌憚ない意見をいただきますようお願い申し上げます、開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

### (3) 委員紹介（事務局：小綿課長補佐）

本日の出席者につきましては、出席者名簿のとおり、委員20名中16名の委員に出席していただいております。

本日の会議の内容につきましては、花巻市審議会等の会議の公開に関する指針により、公開いたします。

会議の傍聴を希望する方がいる場合は、これを認めること、また、会議録を市のホームページで公開することを申し添えます。

それでは議事に移らせていただきます。

会議の議長は、要綱第4条第2項の規定により会長となっておりますので、中舘会長よろしくお願いいたします。

## 7 報告（中舘一郎会長）

3の報告のところから説明をしていただきたいと思います。

事務局よろしくお願いいたします。

(健康づくり課伊藤課長)

令和7年度保健事業計画について説明

(こども家庭センター佐々木所長)

母子保健事業について説明

(中舘一郎会長)

それでは、今の説明について、委員の皆様からご意見・質疑等をお願いします。

(小瀬川ちはる委員)

今回新規事業4つ、拡充が2つということで、非常に嬉しく思っております。

特に5歳児健診の方は新規ということで企画をしていただいたということは非常にありがたいことですが、これは来年度の予定で検討のうえ、再来年に向けて実施ということを目指しているかという質問がひとつ、5歳児健診というのは早めに実施していただければということもありますので、そのところはよろしくお願ひしたいと思います。

それから医療の方ですけれども弾性着衣です。それも本当に大変な方々がたくさんいるので、高額なので補助していただくということは本当にありがたいことだと思っています。そのように計画していただいたということは本当に感謝しています。

(中舘一郎会長)

今のはご意見ということだと思いますが、5歳児健診について何か計画があればよろしくお願ひします。

(こども家庭センター佐々木所長)

5歳児健診につきまして、来年度に検討して再来年度実施かどうかというご質問でした。

議会でもこちらについては早期実現を目指してくださいということで、私どもも検討はしていきますが、現時点で令和8年度からすぐ開始できるということを明言はできないところではありますが、早く実施していきたいということで考えております。

(中舘一郎会長)

他にご質問ご意見とかございませんでしょうか。

(菊池孝進委員)

令和7年度事業計画ということでご説明がありましたが、昨年度の事業計画の資料をみると各事業に予算というのが明示されていてわかりやすかったのですが、今回の資料では全部省略されていて、何か理由があったのか聞きたい。

(健康づくり課伊藤課長)

こちらでも昨年度の資料は確認していいところですが、市議会での予算特別委員会が先週に終了したということで令和7年度予算が確定したところです。

資料を作成した時点でまだ予算が確定していないということもありましたので、事業の概要について掲載したという状況です。

(今井健康福祉部長)

予算の議決が3月19日でしたので、その前に資料お送りする関係で、決定になっていない数字は資料に記載できないということで今回提示をさせて頂かなかったという状況ですのでご理解いただければと思います。

(中舘一郎会長)

他にご質問ご意見とかございませんでしょうか。無ければこれで令和7年度保健事業計画の報告を終わり協議に入りたいと思います。

協議として「特定健診健康診査の結果と未受診者対策について」ということですので事務局より説明をお願いいたします。

(蟹澤課長補佐)

特定健康診査の結果と未受診者対策について説明

(中舘一郎会長)

未受診者対策ということですので、皆さんからご意見をいただいて、特定健康診査実施率を目標値60%に向けて努力されていますが、なかなか伸びないのが実情かと思いますが、ご意見ご質問ある方ありましたら、挙手のうえお願いいたします。

(菊池孝進委員)

健診の受診勧奨のリーフレットは、まだ見たことがないので、どういう内容かによるのですが、全然病院受診もしていないし、健診も受けてないという市民もいて気にかかる場所ですが、この受診勧奨のリーフレットの中にできれば、その健診未受診者の方のがん発症率とかのデータなどインパクトのあるようなものを掲載することができないのか、そのようなデータがあるのかどうかもわからないですけれど、パンフレットの工夫もあった方が良いのではないかと思いましたがいかがでしょうか。

(蟹澤課長補佐)

ご意見ご質問ありがとうございます。先ほど説明しましたように、新たに国保に加入した方用に、国保医療課で3月中旬からチラシを配布しはじめました。社会保険では健診を受けていたと思いますが、国民健康保険でも健診があることを周知させていただいているところです。

もう一つ、医療機関の先生方に受診はしているけれども、健診受診は必要ですということで、病院の先生方に医院に置いていただいて、受診勧奨の際に使っていただくようお願いしているものがこちらのチラシになります。

また、先ほど未受診者の中のがんの発生率というお話がありました。

がん検診の申し込みを各世帯にお渡ししているのですが、そのときにそれぞれの病気の発

症等も加えたグラフを入れ受診に繋がるような情報提供も入れており、周知させていただいているところですし、また、未受診者の方へAIを活用し、過去の受診歴や問診の内容等を踏まえタイプ別に分析してその方に合わせたメッセージが届くような受診勧奨をしています。

ここには、通院プラス健診が必要ですよというようなメッセージの方もいますので、それぞれタイプ分けて、なるべく受診に繋がるような取り組みはさせていただいているところですが、こちらもその委託業者と検討して内容を精査し、地域によって受診率が低い地域について、来年度の取り組みでは、電話での受診勧奨というのも有効だというお話も頂いておりますのでモデル的に取り組みを考えているところです。

花巻市のがん検診の申込書というのをご覧になったことがあるかと思いますが、申し込みの記入の仕方から始まり、それぞれの健診の内容が簡単に図も入れながらわかりやすい形で示しています。その裏面に先ほど説明した実際のがんの種類がどのようなものが多いのかということや、それぞれのがんがステージ別でどのくらい回復されているのか記載されています。

健診はやはり受けなければいけないというメッセージをできるだけ示して目に留めていただけるよう工夫しながら取り組ませて頂いております。

(中舘一郎会長)

ありがとうございます。

特定健康診査はどちらかというと生活習慣病に対する健診で、がん検診とは別な2本立ての健診系統になるので、がん検診はがん検診、特定健康診査はどちらかというと脳卒中とか糖尿病性腎症からくる透析を防ぐとかの健診になるので、どうしても混同しやすいけれども、違う形で進んでいるということをご理解いただけるといいかと思います。

他にご質問とかご意見はございますか。

(小瀬川ちはる委員)

感染症予防対策事業の狂犬病予防接種とは認識不足で申し訳ないのですけれども、これはどのようなものなのでしょうか。今まで載っていませんか。

(今井健康福祉部長)

これは、今までずっと載っていますが、これは予算上の区分であり、感染症予防事業のなかに、狂犬病予防事業も入っています。

実際の事業は、生活環境課で所管しておりますが、毎年犬の登録などを実施しています。

犬に対して実施している事業で、事業の区分で入ってきており、健康づくり課とか子ども家庭センター所管の事業ではございません。

(小瀬川ちはる委員)

はい、ありがとうございました。

(中舘一郎会長)

よろしいでしょうか。ありがとうございます。

他にどなたかご意見ご質問ありましたらよろしいでしょうか。

(小原奈帆子委員)

合併してから、私も民生委員をしていて、地元にはやはり知っている保健師さんがいない、担当している保健師さんはいるのですが、以前は、保健センターに行ってちょっとした相談もできるというような、あの距離感のない、今は知らない人だし、全部保健センターに集約しているので、そういう意味では身近なところにはいないという状況で、非常に不便さや会話ができないなど感じており、距離感を縮める何か対策はとっているのでしょうか。

(今井健康福祉部長)

はい、お答えいたします。まず旧市町ごとに保健センターを設置しており職員を配置しておりますので、何かありましたらそこで相談は受けられます。その上で最初の顔見知りの保健師ということになりますと、これは難しいです。保健師の採用も、それぞれの地域ごとに採用しての配置ではなくて、市としての採用をしている状況ですので、本当であればこの地域の地元の方で、この顔の見えるというのが理想かもしれないですけども今は、そのような採用の状況とか支所についても、極力地元の職員というご意見もございますけれども、やはり難しくなっています。

そのうえで、保健師を配置しておりますので、やはりその保健師がその地域の担当として、地域の事情を把握しながら業務しておりますので、相談等受けられますからぜひ気軽に支所窓口をご活用いただければと思います。

(中舘一郎会長)

よろしいですか。

(蟹澤課長補佐)

私たち保健師もそれぞれ2人から3人の健康づくり窓口という支所の中にはいるのですが、やはり以前に比べて地域に出て行けていないという私達自身の課題もありますので、先ほど言いました特定健診もですが、あの健診を受けて終わりではなくて、先ほど中舘先生がおっしゃったように生活習慣病予防のためになるべくリスクが高い方々が病気にな

らないように保健指導を保健師や管理栄養士が実施して、皆様が健康的な生活を過ごせるようにというサポートするための健診ですので、私達保健師、栄養士が地域の中にもっと出向いて行って、住民の方々と身近なところで顔をわかっていただけるような活動をこれから心がけてまいりたいと思いますので、どうぞ遠慮なく窓口の方にお声掛けいただければと思います。

(中舘一郎会長)

よろしいでしょうか。

(渡邊富美子委員)

情報提供ではありますけれども、それぞれの地区に、いろんな運動をしたりするお手伝いをする地域の方々がいて週に1回とか、地域の集会所とかで運動をしたりする機会があり、そのときに市役所の担当の方が来て、いろんな情報をお話したり体験したりしているのですがその機会もあってもいいのかと思っています。

(蟹澤課長補佐)

地域の中で介護予防事業としまして、通いの場というのが、花巻市内で100ヶ所以上あり、それぞれ最初は市が支援した地域の団体でしたが、今は自主活動として地域の中でグループ化して活動をしていただいているということになります。

その中で長寿福祉課からも出向くことがありますし、健康づくり課からも健康講座を各団体からの申し込みにより、テーマに合わせて保健師も出向いて講話をしたり、あとは歯科衛生士、栄養士も各地域の団体のところに出向き相談だったり講話をさせていただいているところです。

(渡邊富美子委員)

申し込まなければ動かないということになりますよね。

(蟹澤課長補佐)

やはり日々団体の方々は自分たちで集まって元気でまっせ体操を主として活動していますが、体操を日々の活動とはしながらも、たまには保健師の話を聞きたいとか、栄養士の話を聞きたいとか健康相談をしたいというのがありますので、ぜひお声がけいただければと思いますし、その団体に関わらず、催し物をしたときに保健師に講話してほしいという要望があれば、調整させていただいて、お話の機会をいただければありがたいと思います。

(渡邊富美子委員)

地域で健診の予定が組まれているので、その前にでもお声がけをしたりすれば、申し込んでいたということで健診受診に繋がるのではないかなと思いますので、今後ともよろしくお願ひします。

(蟹澤課長補佐)

ご意見ありがとうございます。

(菊池孝進委員)

先ほど保健師の要望があればというお話があったのですが、私も元気でまっせ体操をしているので、市の案内で年2回教室のなかで健康講座の希望を取っています。

そのなかで希望をしているのですが、その健診結果についての項目を具体的に保健師さんと面談したい方はここに丸をしてくださいますとか、何かその項目を一つ入れて欲しいです。

糖尿病の関係とか、機能訓練とかいろいろな項目ありますけれどそういう部門的ではなくて、花巻市の保健師さんのお話を聞きたいというような項目を入れてもらえば、そこに丸をして、保健師さんが自由に地域の状況をお話してもらおう。

そして身近に接することによって、保健師さんが距離感なくより身近に感じられるというところで、項目を入れる方法もあるかなと思いました。

(蟹澤課長補佐)

ありがとうございます。

この中身につきましては、介護予防という視点もありまして長寿福祉課といろいろ協議をしながら進めているところでした。

今日のこの会議でそういうご意見もいただいたことも踏まえまして、その内容等については検討してまいりたいと思います。

ありがとうございます。

(伊藤清子委員)

最後になるかと思うのですが、私自身も40代のときに市の健診で、病気が見つかって、そこで見つけてもらって完治した経験があるので、今回も若者世代の受診率が低いけれども、そこを何とか受診勧奨を効果的に実施していただくということが明記されていますのでとても感謝しております。

それと紹介ですけど食改協での活動として、野菜摂取測定会を実施していますけれどもそこでもやはり40代50代の若者世代の野菜摂取量が低いという、データがはっきり出ていますので、私達の子供世代は多分忙しさに紛れて、その受診率が低いのか、はっきりした

その原因はわかりませんが、今まで以上にこの受診率の向上のために一生懸命やっていたきたいなと思っております。よろしくお願いいたします。

(中舘一郎会長)

はい、ありがとうございます。

他に何かご意見とかございますか。

(伊藤絵里子委員)

乳児の子供に関わっての健康診断というか、定期健診ですね。

すごくありがたいと思っているのですが、保健師さんからのアドバイスのところで、初めての子供さんとかだと、自分の困っていることを話したのに受け止めてくれなかったって落ち込む方と、本当に子供のことを思って伝えてくださるけれども、そのように思えないというような人たちのことを園に戻ってきて話していただきます。

そのときに、保健師さんがこういうふうに言うてくださるといのはわかるのですが、今の特に若い親御さんといのはなかなか意見を上手に自分の中で汲み取れないという方がいるので、本当に申し訳ないのですが、含みを持たせながらも、伝えてほしいところがあるのです。私達もフォローしますのでよろしくお願いいたします。

(こども家庭センター鎌田母子保健係長)

ありがとうございます。私達もいろんな保護者さんがいる中で、どのようにお伝えしたら、伝わるかなというところは考えながら、なるべくその対象の方に合わせてお話しているつもりですが、やはりこちらが伝えたいことをどう受け取るかというところは、捉え方によって違うなというところは私達も感じておりますので、そのようなお話がありましたらフォローいただけると大変ありがたいですし、私達の中でも日々の関わりの中でなるべく噛み砕いて丁寧にお話を聞きながら、伝えていきたいなと思っております。ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

(中舘一郎会長)

よろしいですか。

子供に限らずかなり難しい問題だと大人同士でも話し合ってもわからないのが山のようにありますのでよろしいでしょうか。

(小原奈帆子委員)

今私も孫2人を面倒見ているのですが、今も祖父母学級はあるのですかね。

祖父母に対するその栄養指導だったり、何かその健康の指導だったりというか、そういう機会があるのでしょうか。今、片親も多く、お互いに情報交換はするのですが、祖父母としてやはり、昔のこういうのは駄目だとか、いっぱい食材が出ているので、何でもお金出せば買える状況で、ネットでもテレビでもいっぱい情報が流れているので、これが食べたいあれが食べたいと言われると祖母ですので、食べさせたくなるのですが、そのような何か基本的な栄養だったり教育というかを祖父母教室みたいなものもあるのでしょうか。

(蟹澤課長補佐)

今実施しているかどうかというのは、はっきりしないのですが、以前生涯学習の中で祖父母のための孫育て講座的なものが、実施していたという記憶があります。今、委員さんから乳幼児期に関わらず学童期も含めてというお話を伺いましたがけれども、乳幼児期ですと母子保健のこども家庭センターで離乳食教室から始まりまして、様々な健診を通しながら保健師、栄養士からお話や相談をさせていただいているので、そこは親御さんだけに限らず、祖父母の方が一緒にいらして聞くということは可能です。

ただ学童期になりますと、乳幼児期は過ぎてきますので、健康づくり課には管理栄養士がおりまして、食育講座というのも行っております。

様々な年代に応じたその食のあり方というものを、普及啓発や相談する事業もやっておりますのでどうぞこちらの健康づくり課の方にご連絡いただければ対面であってもお電話であってもご相談させていただけると思います。よろしく願いいたします。

(小原奈帆子委員)

ちなみに、そういうのを指導していただきたいということでお願いすれば、相談にはのっていただけると例えば学童でもいいですけども、親子でそういうのを聞くというような機会があれば、あの親だけだと子供も納得しないです。

小学生は特に共有しないと、学校でもいいですけども何か集まった機会と一緒におばあちゃんおじいちゃんも、ここは気をつけようねとか何かそういうのがあるとありがたいというふうに、常々感じておりますのでよろしくお願いします。

(蟹澤課長補佐)

そうしますと当市の食育講座というものの他に教育との連携もあるかもしれませんのでそのようなご意見もいただいたということで、今後検討していきたいと思っております。ありがとうございます。

(小綿課長補佐)

協議の途中でございますが都合により会長が退席いたしましたので、以降の議長については、高橋副会長にお願いをしたいと思います。

それでは委員の皆様方におかれましては、お手元の花巻市健康づくり推進協議会設置要綱をご覧いただきたいと思います。

同要綱第4条第2項に会長は会務を総括し、会議の議長となるとあり、第3項には副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、または欠けたときには、その職務を代理するとあります。

この第3項の規定によりまして、本日の以降の議長に係る議題につきましては、高橋副会長にお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

(高橋智香子副会長)

ただいま事務局から説明いただいた通り規定に基づき、議長の職務を会長から引き継ぎます。それでは質疑を再開いたします。

委員の皆様からご意見、質疑等ございましたらお願いいたします。

いかがでしょうか。よろしいですかね。では、4の協議をこれで終わりたいと思います。

これで、議長を退任いたします。

(小綿課長補佐)

高橋副会長、どうもありがとうございました。

それでは、5のその他に入りますけども、皆様何かございますか。

(菊池孝進委員)

先ほど7年度の事業計画というのでご説明いただきまして、それと今冒頭にありました、健康はなまき21プランの関係で9月に指標に対する評価ということで、矢印で発展したとか、現状維持だとか、それから下がっているという評価が出ています。

この評価と、毎年実施されているその年度事業との関連これほどのようになっているのか他の機会の中で整理されているのかと思うのですがこの指標をうまく推進するために事業があるはずです。

その事業と指標の関連をもう少しこの事業計画の何と関連しているのか、健康教育相談事業の指標ではこの部分が関係していますとか、その部分は伸びていますよとか、下がっていますというような評価を関連付けて記載して整理する方がいいのではないかと思います。やはり、何のためにこの事業をするのか、地域の健康づくりの向上がメインなのでしょうけど、やはり、計画での指標があるのであればその指標にこの事業がどう貢献しているのか。

そのような視点で事業を整理しないと、職員も何のために実施しているのか、モチベーシ

ョンの面で、これは向上したから頑張ろうとか、これは下がっているから何かしらの予算をつけて実施していこうという関連で、このプランと事業を関連付けた表現を整理してこういう場に出すと皆さんももう少し理解していただけるのではないかという気がするのですが何か他の機会で整理されているのであれば、それをお聞かせいただきたいです。

(今井健康福祉部長)

事務事業については、これとは別に行政評価を行っております。

各事業について、成果指標を立てて達成度とか、これに基づく事務事業や施策評価、外部評価も事務事業評価とは別に行っているのですが、今委員おっしゃったように、この指標とですね、それぞれで行っているのでリンクしてないというところがあれば、そうだと思います。

ただそれをどのように、表すかについてはここでは即答しかねますので、そこはまた検討させていただきたいと思います。事務事業については、別に評価しているということでご理解願えればと思います。

(菊池孝進委員)

よろしくご検討の方お願いします。

(小綿課長補佐)

その他皆さんからその他として、ご意見ございますか。

これをもちまして、令和6年度第2回花巻市健康づくり推進協議会を閉会とさせていただきます。本日はご多忙の中、長時間にわたりご協議いただきまして誠にありがとうございました。